



小学校用『われらクリーン調査隊』授業1  
「どうしてそうじをするのだろう」



ガイドー式



# 目 次

【全体の概要】	3
【授業 1】	
<低学年用>	
概要	6
授業進行ガイド	7
ワークシートガイド	9
<中・高学年用>	
概要	11
授業進行ガイド	12
ワークシートガイド	15

# われらクリーン調査隊

小学校対象 / 生活科・家庭科・総合的な学習の時間 / 1 時間(45 分) × 7 授業  
※各授業は原則 45 分で完結していますが、2 時間連続での実施を推奨している授業もあります

## ●授業の概要

われらクリーン調査隊は、掃除について楽しく学び、学校・家庭生活に活かすダスキンオリジナルカリキュラムです。効果的な掃除の指導法を教えてほしいという先生方の声を受け、現職の先生方の力をお借りして開発いたしました。カリキュラムは、学級活動で取り組めるよう、各授業が 1 時間(45 分)で完結するように作成されています(授業 6・発展授業のみ 2 時間(90 分)をお勧めしています)。

カリキュラムは、

- ☑【基礎・基本編】授業 1～授業 5
- ☑【応用編】授業 6～授業 7
- ☑【発展編】発展授業

の 3 段階 8 授業で構成されています。各授業における対象学年を設定していますが、学校やクラス・児童の状況に応じてアレンジして、実施いただくことも可能です。

また全授業ともに、学校の毎日の掃除時間と連動させることで、学習した内容を継続的に実践・応用されることをお勧めします。

## ●学習指導要領での位置づけ

### 【生活科】

目標 自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心を持ち、地域のよさに気付き、愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、安全で適切な行動ができるようにする。

内容 公共物や公共施設を利用し、身の回りにはみんなで使うものがあることやそれを支えている人々がいることなどが分かり、それらを大切に、安全に気を付けて正しく利用することができるようにする。

### 【家庭科】

目標 日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、身近な生活に活用できるようにする。

内容 住まい方に関心をもって、整理・整頓(せいとん)や清掃の仕方が分かり工夫できること。

### 【総合的な学習の目標】

横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

●授業の構成 ※本授業の背景を色づけしています。

基礎・基本編

応用編

発展編

**授業 1 どうしてそうじをするのだろう(45分) 【対象:全学年】**

掃除に対して日ごろどのような思いで取り組んでいるかなどを振り返らせ、掃除をしなかったらどうなるかを想像したり、実際に教材を確認したりしながら、掃除の必要性について探っていく。

※低学年向け授業案・教材と、中・高学年向け授業案・教材を用意しています。

**授業 2 そうじ用具を正しく使おう(45分) 【対象:全学年】**

掃除用具の正しい使い方について学習する。ダスキンが提供する映像教材や、実習を通して掃除用具に対する理解を深め、掃除に対する意欲向上にもつなげる。

※ぞうきん・ホウキ(チリトリ)・掃除機・モップについて学習できます。

**授業 3 学校そうじの正しい手順を知ろう(45分) 【対象:全学年】**

掃除の正しい手順について学習する。ダスキンが提供する映像教材や、実習を通して掃除手順に対する理解を深め、これからの掃除に対する意欲向上にもつなげる。

※黒板の拭き方、窓の拭き方、階段の掃き方、廊下の掃き方、トイレ掃除について学習できます。

**授業 4 身近にあるものを使ってそうじをしよう(45分)【対象:全学年】**

学校にはどのような汚れがあるかを確認した上で、汚れに対して効果的な掃除方法、身近なものを掃除用具として活用できることに気づき、実際に効果を感じることで今後の活動への意欲を持たせる。

**授業 5 よごれにあったそうじの方法を調べよう(45分) 【対象:中・高学年】**

実習を通して、汚れにあった掃除方法、用具を正しく選択することの大切さに気づく。また、汚れにあった掃除方法を考え、正しい方法を知ることで、これからの生活に活かしていこうという意欲を持たせる。

**授業 6 学校そうじの合格基準を作ろう(90分推奨) 【対象:高学年】**

学校をいつもきれいにするには、どうすればよいかを考え、誰もが理解できる学校掃除の合格基準を作成する。担当場所の合格の状態をデジタルカメラで撮影し、合格基準を保つためにはどのような掃除をしたらよいか、掃除の手順を見直し、考える。

**授業 7 世の中にはどんなそうじがあるのだろう(45分) 【対象:中・高学年】**

家庭や学校などの身近な掃除から、それ以外の場所の掃除やプロの掃除まで掃除に対する児童の意識を広げる。そして、快適な生活を保つために、地域の人や掃除のプロが、常に努力をしていることに気づかせ、社会での掃除の必要性を理解させる。

**発展 下級生にそうじの大切さや方法を伝えよう(90分) 【対象:高学年】**

掃除の大切さや掃除用具の正しい使い方、手順をふりかえり、他の学年に伝えることで、掃除に対する理解を深め、毎日の掃除時間への応用につなげる。

※【基礎・基本編】の学習後に実施いただくと効果的です。

※きょうだい学級など、高学年が低学年の掃除を手伝うときにご活用いただけます。

●授業のねらい

学習項目	知識・理解	関心・意欲・態度	思考・判断・ 創意工夫	技能・表現
授業1 どうしてそうじをするのだろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 掃除の大切さ、必要性がわかる</li> <li>➤ 生活していると自然に出る汚れと人間が出す汚れに気づく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 掃除に関心を持ち、汚れや掃除をすることに興味を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 掃除をしなければどうなるのかを考える</li> </ul>	
授業2 そうじ用具を正しく使おう	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 効果的な掃除用具の使い方がわかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 学習したことを、掃除の時間に应用したいという意欲を持つ</li> <li>➤ 学習したことを家庭での手伝いとして実施してみようという意欲を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 掃除用具の効果的な使い方と、効果的な理由を考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 効果的な掃除用具の使い方を習得し、掃除時間などで実践できる</li> </ul>
授業3 学校そうじの正しい手順を知ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 効果的な掃除の手順がわかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 学習したことを、掃除の時間に应用したいという意欲を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 効果的な掃除手順と効果的な理由を考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 効果的な掃除の手順を習得し、掃除時間などで実践できる</li> </ul>
授業4 身近にあるものを使ってそうじをしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 身近なものを工夫することで、効果的な掃除用具になることがわかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 掃除に関心を持ち、積極的に掃除に取り組む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ どのようなものが掃除用具になるか考える</li> <li>➤ 身近なものが掃除用具として、どのように活用できるかを考える</li> </ul>	
授業5 よごれに合ったそうじの方法を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 汚れの種類によって掃除の仕方や掃除用具を工夫することがわかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 掃除に関心を持ち、積極的に掃除に取り組む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 汚れに合った掃除の仕方はどのようなものか考える</li> <li>➤ 汚れに合った掃除用具や掃除方法はどのようなものか考える</li> </ul>	
授業6 学校そうじの合格基準を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 合格基準とは何かがわかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ みんなが快適に過ごせる環境づくりに関心を持つ</li> <li>➤ 合格基準をつくってみようという意欲を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ みんなが快適に過ごせる、きれいな学校にするにはどうしたらいいかを考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 見る人を意識した撮影ができる</li> <li>➤ 気づいたことをワークシートにまとめられる</li> </ul>
授業7 世の中にはどんなそうじがあるのだろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ なぜ掃除のプロが求められているのかがわかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 快適に生活するために、今後の掃除に対しても、意欲的な姿勢を示す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 掃除のプロの話を知った上で、掃除にはどのような意義があるか考える</li> </ul>	
発展 下級生にそうじの大切さや方法を伝えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 要点をまとめて整理する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 他の学年に掃除の大切さや必要性を伝えようという意欲を持つ</li> <li>➤ グループで協力して活動しようとする態度を示す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 相手にわかりやすく伝えるためには、どのようなことに気をつけなければならないかを考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 相手にわかりやすく伝えることを意識して伝える</li> </ul>

# 授業1 どうしてそうじをするのだろう

【対象：低学年】

掃除に対して日ごろどのような思いで取り組んでいるかを振り返らせ、掃除をしなかったらどうなるかを想像しながら、掃除の必要性について探っていきます。

※「どうしてそうじをするのだろう」は、掃除の学習において、全ての児童に考えてもらいたいテーマとなっています。そのため、内容は同じですが児童の発達段階に応じて、低学年用と、中・高学年用の2つの授業をご用意しています。

## <低学年用>

### 進行概要

	min	概要
導入	5	掃除に対して日頃どのような態度や気持ちかを確認し、どうして掃除をするのかを考える
展開 ①	15	<b>教室の汚れ見つけ</b> ゲーム感覚で楽しく汚れを見つけ、どんな汚れが多いかを知り、自分たちが日頃どれだけ汚れに無関心だったかに気づく
" ②	10	<b>どうして掃除をするのかを考える</b> ・掃除をしなかったらどうなるかを考え、掃除をすると気持ちがよいこと、物がながもちすることに気づく
" ③	10	・汚れをそのままにしておくことで、健康に影響することに気づく
まとめ	5	掃除をする意味を確認し、毎日行う掃除への意欲向上につなげる

### 使用教材



	タイトル	仕様	画面	概要	使用
①	スライド教材 (どうしてそうじをするのだろう)	Microsoft® PowerPoint®	13画面	教室にどんな汚れがあるかを知り、掃除をしなかったらどうなるかを考える教材	教師
②	ワークシート (どうしてそうじをするのだろう)	Microsoft® Word (A4サイズ)	1枚	学習した内容を書き留めるワークシート	児童

### 準備物

配付資料： ・ワークシート

機材： ・PC（スライド教材の準備）  
・スクリーン  
・プロジェクター

低学年用 「どうしてそうじをするのだろう」授業進行ガイド

	使用教材	流れ
導入 5分		<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●児童に日ごろの掃除に対する態度や気持ちを確認する</li> <li>●授業の見通しをもたせる</li> </ul> <p>進行・教師の投げかけ</p> <p>【発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除が好きな人？</li> <li>・普段いろいろな場所の掃除をしていると思いますが、どんな気持ちで掃除をしていますか？ 今日はどうして掃除をするのかについて、いっしょに考えていきましょう。</li> </ul>
展開① 15分		<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ゲーム感覚で楽しく汚れを見つけ、どんな汚れが多いかを知り、自分たちが日頃どれだけ汚れに無関心だったかに気づかせる</li> <li>●教室にはどんな汚れがあるかを見る</li> </ul> <p>進行・教師の投げかけ</p> <p>【発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室をぐるっと見渡してください。どこにどんな汚れがあるでしょう。今日はゲームをしながら、どんな汚れがあるのかを確認めます。どれだけ見つけられるでしょう。今から5分です。ヨーイドン！</li> </ul> <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室を自由に見せ、ゲーム感覚で、教室のどこに、どんな汚れがいるかを発見させる。</li> </ul> <p>【発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな汚れがありましたか？</li> <li>※児童の発言を、黒板に板書する。または、その汚れがどこにあるのかを聞き、他の児童と共有させる。</li> <li>※教室のすみやドアのレールの上などの気づきにくいところにもホコリや汚れもあることを認識させる。</li> </ul>
展開② 10分		<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●掃除がどうして必要なのかを考え、掃除をすると気持ちがいいという気づきにつなげる</li> </ul> <p>【発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（「きれいな教室」のイラストを見せ）掃除をしないで放っておくとどうなると思いますか。 ※「汚くなる」「ホコリがたまる」等の答えを導く</li> <li>・（「汚い教室」のイラストを見せ）こんな部屋にいたいですか？ ※「いや」「いたくない」等の答えを導く</li> <li>・ではなぜ汚い部屋にいたくないのでしょうか？ ※「気持ち悪いから」の答えを導く ※「病気になるそう」などの発言をした児童も大いに褒めてあげるようにする。</li> </ul> <p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きれいな部屋にいる方が「気持ちいい」ですね、気持ちがいい部屋にするには掃除が大切です。</li> <li>※ワークシートに「かいてき きもちよくすごすため」と記入させる 薄く見本の文字を書いています</li> </ul> <p>【発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・換気扇があります。掃除をしないで使い続けるとどうなると思いますか。どんな気持ちになりますか？</li> </ul> <p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この換気扇は、掃除をしないで使い続けたので、こんなふうになってしまいました。掃除をしないでほうっておくと、物が使えなくなってしまうこともあります。いつもきれいにしておくことで、物を長持ちさせることができますね。</li> </ul> <p>※ワークシートに「ながもち ものをながくつかうため」と記入させる</p>



<p>展開③ 10分</p>		<p>ねらい</p> <p>進行・教師の投げかけ</p>	<p>●汚れをそのままにしておくことで、健康に影響することに気づく</p> <p>【発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目には見えない汚れがあること、知っていますか。 ※空気中にも漂っていることを伝える</li> </ul> <p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目に見えない汚れには、こんなものがあります。空気中に漂うホコリの中にはバイキンやカビ、花粉やダニがいるのです。</li> <li>バイキンやカビや花粉やダニは、きちんと掃除をしていると人間に影響はないけど、まったく掃除をせずにホコリがたまったまま放っておくと、たくさん出てくるのですよ。 ※繁殖したバイキンやカビ、花粉やダニが人の体に入ると体調を崩す可能性があることを説明する</li> </ul> <p>・掃除をしなかったら、体が疲れたり弱ったりしている場合、病気になってしまうことがあります。掃除は、みんなが元気に過ごすために必要なですね。</p> <p>ワークシート 1 に「けんこう げんきにすごすため」と記入させる</p>
<p>まとめ 5分</p>		<p>ねらい</p> <p>進行・教師の投げかけ</p>	<p>●掃除をする意味を確認し、毎日行う掃除への意欲向上につなげる</p> <p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今日勉強したことで、どうして掃除が大切わかりましたか？ 掃除は、みんなが気持ちよく過ごしたり、元気で過ごしたりするため、そして物を長持ちさせるためにはとても大切だということを勉強しました。みんなは自分たちの教室を自分たちできれいに掃除をしていますね。みんなの教室をいつもきれいにし、気持ちよく、元気に過ごすようにしましょう。</li> <li>※必要であれば「かいてき」「ながもち」「けんこう」というキーワードをみんなで声を出して読み上げる。</li> </ul>



# どうしてそうじをするのだろう？

( ) ねん ( ) くみ  
なまえ ( )



## そうじをするたいせつな3つのいみ

・書きやすいように  
薄く見本の文字を書いて  
います。



かいてき  
きもちよく  
すごすため



けんこう  
げんきに  
すごすため



ながもち  
ものをながく  
つかうため

これからのそうじを  
がんばろうね！





# 授業1 どうしてそうじをするのだろう

【対象：中・高学年】

掃除に対して日ごろどのような思いで取り組んでいるかを振り返らせ、掃除をしなかったらどうなるかを想像しながら、掃除の必要性について探っていきます。

※「どうしてそうじをするのだろう」は、掃除の学習において、全ての児童に考えてもらいたいテーマとなっています。そのため、内容は同じですが児童の発達段階に応じて、低学年用と、中・高学年用の2つの授業をご用意しています。

## <中・高学年用>

### 進行概要

	min	概要
導入	5	本日の授業について
展開①	10	どうして掃除をするのかを考える ①汚れの原因と正体を考える
②	10	②汚れを放っておくことによる様々な影響を考える
実習	15	机みがきチャレンジ 「いかに汚れに気づいていないか」に気づかせ、生活の中での汚れ＝掃除の必要性に対する意識を持たせる
まとめ	5	本日の振り返り

### 使用教材



	タイトル	仕様	画面	概要	使用
①	スライド教材 (どうしてそうじをするのだろう)	Microsoft® PowerPoint®	12画面	掃除がなぜ必要なのか、人間の暮らしにどのような影響を与えるのかなど、汚れや掃除に興味を抱ききっかけとなる教材	教師
②	ワークシート (どうしてそうじをするのだろう)	Microsoft® Word® (A4サイズ)	1枚	学習した内容を書き留めるワークシート	児童

### 準備物

配付資料： ・ワークシート

機材： ・PC(スライド教材の準備)  
・スクリーン  
・プロジェクター

中・高学年用 「どうしてそうじをするのだろう」授業進行ガイド

	進行用スライド	流れ
導入 5分		<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●児童に日ごろの掃除に対する態度や気持ちを確認する</li> <li>●活動の目的を明確にし、見通しを持たせる</li> </ul> <p>進行・教師の投げかけ</p> <p>【発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除が好きな人？</li> <li>・いつも一生懸命やっていて掃除に自信がある人？</li> <li>・どうして掃除をするのか、考えたことがある人？</li> </ul> <p>※掃除に対してどのような意識や関心を持っているか、楽しく確認する</p> <p>【説明】</p> <p>掃除が好きな人も、そうでない人も、掃除に自信がある人もない人もいますが、今日は、「どうして掃除をするのか」について考えてみましょう。</p>
展開① 10分		<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●掃除の必要性を認識する</li> </ul> <p>進行・教師の投げかけ</p> <p>【発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まずはみんなで考えてみましょう。学校の掃除は必要だと思いますか？</li> <li>・家の掃除は必要？</li> </ul> <p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家や学校の掃除は必要だと思う人はたくさんいますね。</li> </ul> <p>【発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・では、どんなときに掃除が必要だと思いますか？</li> </ul> <p>※「汚くなったとき」「人が来るとき」等の答えを導く</p> <p>【発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚れにはどんなものがあるのか見てみましょう。</li> </ul>
		<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●汚れには「気をつければ防げる汚れ」と、「生活で出る汚れ」があることに気づかせる</li> </ul> <p>進行・教師の投げかけ</p> <p>【発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ここにあるのはそれぞれどんな汚れでしょう？</li> </ul> <p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・らくがきはクレヨン、汚れはみんなが出した紙くずなどですね。換気扇は油がついていて、洗面器はぬるぬるした水アカや黒いカビなどですね。</li> </ul> <p>【発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ここにある4つの汚れは大きく二つに分けることができますか？</li> </ul> <p>※左側の絵と右側の絵は、どんな風にして汚れるかに注目させる</p> <p>【説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・左側のらくがきや汚れはみんなが気をつければ防げる汚れですね。</li> <li>・右側の汚れは、生活していると出る汚れですね。汚れには、人間が出す汚れと、生活しているだけで出る汚れがありますが、人間が出す汚れについては、汚さないように一人ひとりが気をつけることが大切です。</li> </ul>
		<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●汚れにはどのような種類があるか知る</li> </ul> <p>進行・教師の投げかけ</p> <p>【発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚れにはどのようなものがありますか？</li> </ul> <p>※教室の中を見渡し、どんな汚れがあるかを発表させてもよい</p>

展開② 10分		ねらい ●ホコリや軽い汚れをそのままにしておくと、取れにくい「シミ」になることを知り、毎日掃除をすることの大切さに気づく  進行・教師の投げかけ 【発問】 ・汚れやホコリをそのままにしておくと、どうなるでしょう？ 【説明】 ・ホコリをそのままにしておくと、それに空気中の水分や油分がついたりして、軽い汚れからひどい汚れになります。そしてそれを放っておくと、最後にはシミになって汚れがなかなか取れにくくなります。 ・みんなは毎日学校の掃除をしているけれど、毎日掃除をすることで、シミになることを防いでいたのです。
	  	ねらい ●汚れをそのままにしておくことで、ものが壊れる原因になったり、不快を感じたりすることに気づく  進行・教師の投げかけ 【発問】 ・この換気扇の写真を見てみましょう。全く掃除せずに使い続けたら、どんなふうになると思いますか。 ・これを見てどんな気持ちになりますか？ 【説明】 ・気持ち悪くて使いたくないですね。それに動かなくなって換気扇の役割を果たさないかもしれませんね。
	 	ねらい ●目に見えない汚れにも気づく ●汚れをそのままにしておくことで、健康に影響することに気づく  進行・教師の投げかけ 【発問】 ・今までは目に見える汚れを見てきましたが、実は目に見えない汚れもあるのです。特にホコリの中にはいろいろな目に見えないものが含まれているのですが、どんなものがあるか知っていますか？ 【説明】 ・ホコリの中にはカビや菌、あとはダニなどがいることがあります。なんだか気持ち悪いですね。しかも目に見えないということは、知らない間に体の中に入っている可能性があるのですね。 【発問】 ・人間の体は、ちょっとしたカビや菌などには勝てるようになっています。全く掃除をせずに、ずっとこのままにしておいたらどうなるのでしょうか？ 【説明】 ・病気になりそうですね。掃除はみんなの健康を守るためにとても大切なのですね。
		ねらい ●どうして掃除をするのかの意味をおさえ、掃除の大切さを確認する  進行・教師の投げかけ 【発問】 ・最初にみんなに『どうして掃除をするのだろうか？』と考えてもらいましたが、今、みなさんはどうして掃除が必要だと思いますか？（自由に発言させる） 【説明】 ・掃除をすることには、健康、快適、耐久といって物を壊さず長持ちさせるという3つの意味があることを学びましたね。 ・掃除は、みんなが快適に楽しく暮らすためにはなくてはならないものだったのですね。 ※ワークシートを配付し、掃除をする3つの大切な意味の記入をうながす

実習 15分		ねらい ● 普段意識していない身近な汚れへの気づきをうながし、掃除の必要性に対する意識を高める
		進行・教師の投げかけ 【発問】 ・この授業では、どうして掃除をしなければならないかということを学びました。掃除時間にそのことを思い出してもらい、汚れを見つけたら残さず、きれいにしてほしいと思います。ところで、みんなが使っている机、そんなに汚れているようには見えませんが、本当にきれいなのかどうか、調べてみましょう。 ※机みがきチャレンジの実施。(授業時間に応じて実施してください) 詳細は欄外をご覧ください ・机はきれいでしたか？ 普段気づいてないけれど、実は汚れは目に見えない、気づかないところにもあるんですね。 ・毎日掃除しているけれど、本当にきれいになっているのか点検する必要がありますね。
まとめ 5分		ねらい ● 本時の内容を振り返る
		進行・教師の投げかけ 【説明】 ・きれいになるとなんだか気持ちいいし、うれしいですね。 ・今日は「どうして掃除をするのだろう」ということを考え、掃除の大切さを学びました。そして汚れには、目に見える汚れだけでなく、目に見えない汚れもあるということを学びました。机みがきをして、きれいに見えているものも汚れていることに気づきましたね。掃除の大切さ、意外なところに汚れがあることがわかりましたね。これからの掃除も頑張りましょう。

【実習】

	ふだん気づかない汚れに気づかせる <b>机みがき体験をしよう</b>	<b>【対象】 全学年</b> <b>【所要時間】 15～20分</b>
● 概要	机みがき体験として歯ブラシと石けん水を使用し、日ごろ拭いている机をあらためていねいにみがき、ぞうきんで拭く活動を取り入れます。普段は意識していない汚れに気づくことができ、汚れや掃除に対して興味が高まります。	
● 方法	①水で絞ったぞうきんで机を拭く ②石けん水をつけた歯ブラシで机をゴシゴシみがく <石けん水の作り方> めるま湯 1 リットルに固形石けんを削って粉状にしたもの約 20g をペットボトルに入れて振りながら溶かす。(2%濃度なので、石けん水の使用量によって調節してください) ③ぞうきんで再度拭く 歯ブラシでみがいたら、ぞうきんで机を再度拭く。きれいだと思っていた机の上がまだ汚れていることを確認させることで、机の上に普段気づかない汚れがあることを確認させる ④最後にぞうきんを水ですすいできれいにしてから、もう一度机を拭く ・※これは清拭き(きよぶき)といい、石けん成分が残っていると机の表面にシミができたり、石けん成分が本やノートにくっついてしまうことを防ぐために行う	
● 準備物	(児童 1 人ずつに用意) ・使用済み歯ブラシ ・白いぞうきん ・石けん水 ・石けん水を入れる器(紙コップ等)	





# どうしてそうじをするのだろう

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 名前 ( )

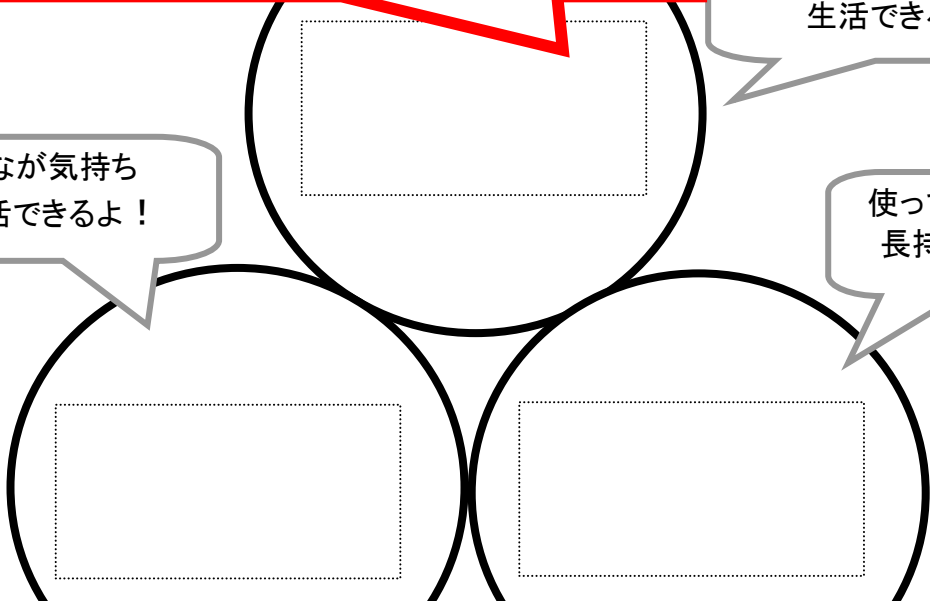
## そうじをする3つの大切な意味を書こう

・児童が自ら書き込むことで何度も振り返られることをねらいとしています。

みんなが元気に生活できるよ！

みんなが気持ちよく生活できるよ！

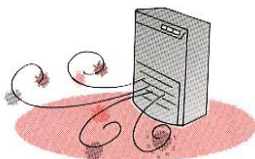
使っているものが長持ちするよ！



・今回の授業では、ホコリ等についての学習を行いますので、ホコリについてのアドバイスを掲載しています。先生の授業展開に沿って自由に使用してください。  
・またワークシートは家庭に持ち帰り、おうちの方へ学習したことをお話するように児童に伝えてください。



室内のホコリがふえる季節は冬と春  
冬はまどを閉めきってだんぼう器具を使うため、室内のホコリをかき回しているようなもの。こまめな換気で、汚れた空気を入れかえて。春は強い風がすなホコリや花粉などを運んでくるので、そうじがけだけでなく、ふきそうじもマメに。



ホコリはすみに、よごれは歩くところに  
部屋では、人が動きまわるにつれて、ホコリはすみっこにいどう。逆によごれやゴミは、人が歩くところにたまりがち。そうじやモップを使って、部屋のすみっこを重点的におそうじしましょう。

